

【保存版】

# サードパーティー オプティクス 導入お役立ち資料

株式会社マクニカ クラビス カンパニー



サードパーティーオプティクスとは?	P2
意外と大変?導入までの道のり	P3
最適な保守メニューの選択	P3
よくある質問(Q&A)	P4
マクニカがお勧めする Coherent社 Finisar Transceiver シリーズ	P5
導入企業様の事例公開中!	P6
お役立ちリンク集	P6
その他の光関連製品	P7
付録)売れ筋ランキング(2022年度)	P8
お問い合わせ先	P9

COHERENT

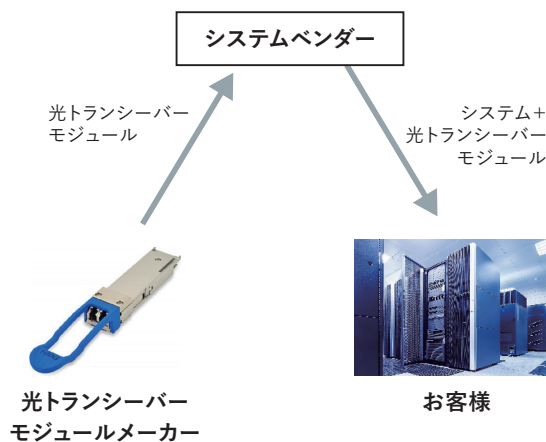
Co.Tomorrowing

MACNICA

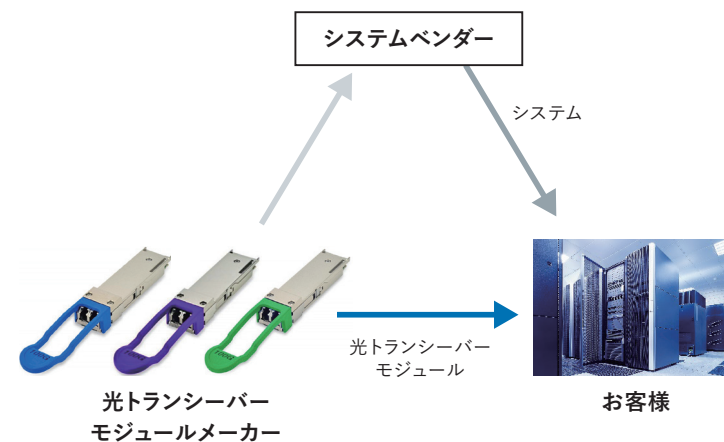
純正品と同じ標準規格に準拠した光トランシーバモジュールで、純正品と比較して安価で豊富なラインナップからお選びいただけます。様々なメーカーから提供されていますが、品質や品ぞろえ、サポート体制がまちまちのため注意が必要です。



## Before (純正品)



## After (サードパーティーオプティクス)



品質	純正品の安心感	純正品同等(メーカーによる)
価格	比較的高額	比較的安価
選択肢	少ない、オーバースペック	多い(メーカーによる)
運用	実は負担が大きい(保管・在庫管理など)	コスト削減・負担軽減

ご使用中の純正品型番や導入予定数量などを確認の上、見積を取得しコストメリットを確認します。

実機検証やシステムベンダーとの責任分界点の整理、保守運用体制の見直しなど検討事項は意外と多岐にわたります。



## 導入までの道のり



多くの企業では純正品からの保守契約見直しにより大幅な運用コスト削減につなげています。メーカー標準保証は1年間の後出しセンドバックが主流のため、必要に応じて追加保守を検討しましょう。

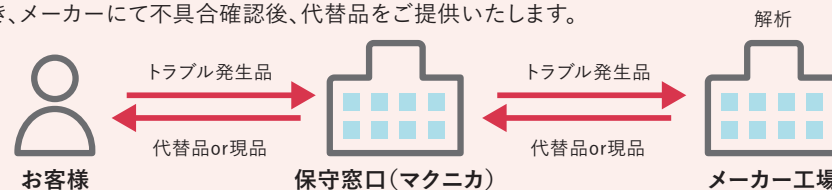


## 最適な保守メニューの選択

### 後出しセンドバックサービス 標準メーカー保証(メーカー出荷日起算)

トラブル発生品をお戻し頂き、メーカーにて不具合確認後、代替品をご提供いたします。

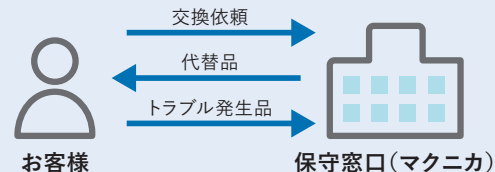
保証期間  
**1年型**



### 先出しセンドバックサービス マクニカオプション保証

交換依頼(メール)を頂いたら**最短で翌営業日**に代替品を提供致します。トラブル発生品は代替品の到着後にご返却ください。

保証期間  
**1年更新型**



サードパーティーオプティクスへの導入には非常に大きなメリットが多くありますが、注意すべきポイントも数多くあります。ここでは、よくある質問の一部をまとめました。



**Q. どんな機器でもサードパーティーオプティクスは使用可能ですか？**

**A. 基本的に使用可能ですが注意が必要です。**

一般的なサードパーティーオプティクスは純正品同様に標準規格に準拠しているため使用可能です。一部システムベンダー様においてはベンダーロックによって利用を制限されていることがあります。また、メーカーによっては光トランシーバーモジュールの製造品質にばらつきがあり、純正品と比較して障害発生が多くみられる場合があります。

**Q. どんな機器にCoherent社の光トランシーバーモジュールが搭載された実績がありますか？**

**A. 右記が、ご採用実績の一部です。10G以上の製品を抽出しています。**

(ただし、SWのバージョンやお客様のネットワーク環境により、動作が異なる事もあるため、あくまで参考情報となります)

**Q. 機器ベンダーからの保守サービスは受けられますか？**

**A. 購入元にお問い合わせください。**

純正品以外の光トランシーバーモジュールを使用した状態で障害が発生した場合、機器側の保守が受けられない場合があります。サードパーティーオプティクスを導入される場合は、事前に継続して機器の保守サービスが得られるように、ベンダー様との調整をいただくケースが一般的です。

製造装置メーカー	モジュール規格
Arista	100G CWDM4 / 100G SR4
Juniper	10G SR / 100G LR4
Cisco	10G T-SFP/ 100G LR4
NVIDIA(Mellanox)	100G CWDM4 / 100G SR4
Edgecore	100G CWDM4 / 100G SR4
Allied-Telesis	10G LR
Sandvine	10G LR / 100G LR4

※当社調べ

**Q. 障害発生時の対応はどのようにすればよいのでしょうか？**

**A. ユーザー様での障害切り分けが必要です。**

保管在庫との交換をおこない、障害品は廃棄処分にするケースが多いようです。サードパーティーオプティクスへの切り替えにより単価が下がることにより実現する簡易的な対処方法となり、手間の軽減につながります。100Gなど高価な製品の場合、純正品を障害切り分け用として保管しておき、障害品と交換して通信が復旧すれば光トランシーバーモジュール起因の障害、通信が復旧しない場合は機器側の障害として切り分けを実施し、それぞれの購入元へ保守を申請する方法が取られているケースが一般的です。

サードパーティーオプティクスは利点が多い反面、注意も必要なため **信頼できるメーカーと 商社選びが重要** です。

マクニカは光トランシーバーモジュールのリーディングカンパニーである **Coherent社の Finisar Transceiverシリーズ** をお勧めいたします。



マクニカが  
Finisar  
Transceiver  
シリーズを  
おすすめする  
理由5つ



1. 大手システムベンダー純正品としての **採用実績多数・高信頼性**
2. 自社開発、自社工場での生産による **品質・コスト優位性**
3. 低速から高速、短距離から長距離まで **幅広いラインナップ**
4. メーカー保証に加えて **当社独自の保守メニューをご提供**
5. マクニカグループとして **20年以上のサポート実績**

そして…



**Finisar Transceiverシリーズの豊富なラインナップ**

Coherent社のFinisar Transceiverシリーズは純正品と比較して幅広いラインナップからご提案が可能です。お客様の環境に合わせた最適な製品を選択することによって投資対効果を最大化出来ます。

10G SFP+/25G SFP28

A社純正品

**13**種類  
に対し…

Coherent社

**44**種類

100G QSFP28

A社純正品

**4**種類  
に対し…

Coherent社

**36**種類

さらに!



**マクニカの安心サポート**

経験豊富な営業と光トランシーバーモジュール製品専属の技術スタッフがお客様の検討から導入、運用までを一貫してサポートします。

**伴走型サポートを提供**

見積取得

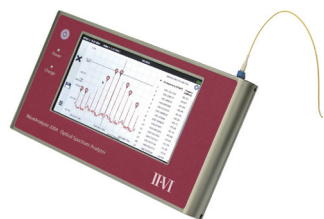
実機検証

運用体制等  
の見直し

導入



マクニカでは光トランシーバーモジュールのみならず、光に関連するお役立ちアイテムも取り扱っております。また、サードパーティーオプティクス採用のご決断をより安心して、お客様に実施いただけるよう、新たな取り組み・メニューを展開中いたしております。詳細確認は営業担当までお申し付けください！



お役立ち！

光スペクトラムアナライザー

Coherent社：200A  
小型で高機能。国内DCで活躍中。



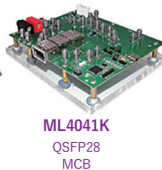
## コンプライアンスボード・ループバックモジュール



ML4026-28-5dB  
SFP28 Passive Loopback



ML4019-HCB  
DSFP Breakout/HCB



ML4041K  
QSFP28 MCB



ML4028-DCO  
CFP2-DCO HCB



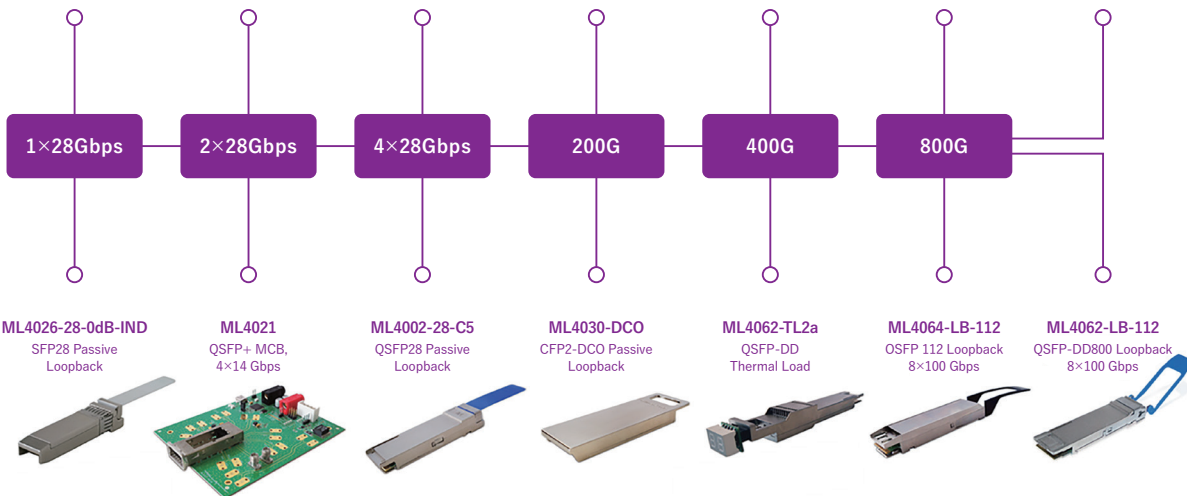
ML4064-MCB-TR  
QSFP MCB Ardent connectors



ML4064-HCB-112  
OSFP 112 HCB 8x100 Gbps

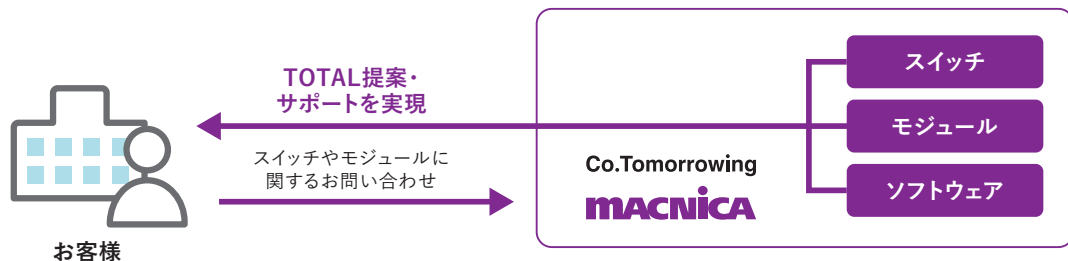


ML4062-MCB-112  
QSFP-DD800 MCB 8x100 Gbps



White Box+Coherentの組み合わせで  
One Macでサポート可能

弊社にて取り扱っているNVIDIA(旧Mellanox)/Edgecore/Delta  
などのWhite boxや各種OSと一緒にサポートいたします。



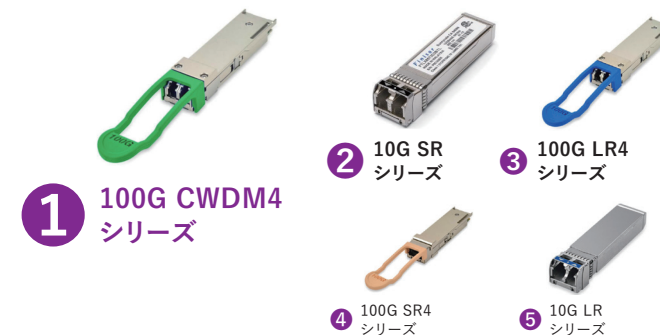
Juniper装置+Coherentの組み合わせで  
保守込みのメニュー立て付けも開始



## 付録：2022年度売れ筋ランキング

サードパーティーオプティクスへの移行により投資コストが下がり  
100Gへの切り替えが広がっています。  
10GもまだまだSR/LR共に需要があります。

Coherent社の  
Finisar Transceiverシリーズ売れ筋ランキング



その他製品については、Coherent社Finisar Optical Transceiverシリーズ製品サイトにて  
ご確認ください。 <https://ii-vi.com/optical-communications-products/>



- ・本資料に記載されている会社名、商品、サービス名等は各社の登録商標または商標です。なお、本資料中では、「TM」、「®」は明記しておりません。
- ・本資料は、出典元が記載されている資料、画像等を除き、弊社が著作権を有しています。
- ・著作権法上認められた「私的利用のための複製」や「引用」などの場合を除き、本資料の全部または一部について、無断で複製・転用等することを禁じます。
- ・本資料は作成日現在における情報を元に作成されておりますが、その正確性、完全性を保証するものではありません。

お問い合わせ



045-470-9821



emt@macnica.co.jp



<https://www.macnica.co.jp/business/semiconductor/manufacturers/coherent/>

株式会社マクニカ クラビス カンパニー Coherent製品担当 | 〒222-8561 横浜市港北区新横浜1-6-3 マクニカ第1ビル